

二〇二六年度 大津市伝統芸能会館 主催 能楽公演

# 和歌と霊験

第3回

## 能江口 青木道喜

二〇二六年 九月十九日(土) 十四時開演  
会場 大津市伝統芸能会館

お話 林和清 (歌人)



# 和歌と霊験 第3回

2026年  
9月19日 [土]  
14時開演  
(13時30分開場)

お話 歌人 林 和清

〈能〉

遊女 青木真由人

遊女 片山峻佑

里の女 青木道喜

## 江口

旅僧 宝生 欣哉

従僧 宝生 朝哉

従僧 渡貫 多聞

問 所の男 小笠原弘晃

大鼓 河村凜太郎

小鼓 吉阪 一郎

笛 左鴻 泰弘

後見 味方 梓

地謡 河村浩太郎 味方 玄  
河村 和貴 田茂井廣道

樹下 千慧 橋本 忠樹

終演予定十七時頃

『和歌と霊験』をテーマにお届けする主催公演、第三回は『江口』を取り上げます。

天王寺へ参詣する途中に江口の里(現在の大阪市東淀川区)を訪れた旅の僧は、かつて西行法師がこの地で遊女と詠み交わした歌を口にし、里の女からその真意を教えられます。女は、江口の遊女であると明かし、やがて川逍遥(舟遊び)の様子を見せると、普賢菩薩となつて西の空へと昇つてゆくのです。

この世を「仮の宿」とみる遊女の和歌や、書写山の開山・性空上人の伝説を踏まえるなど、仏教的色彩の濃厚な人気演目を青木道喜氏のシテでお楽しみください。

また林和清氏による解説では、本作のテーマとなる西行法師と遊女の歌問答を歌人ならではの視点からご紹介いただきます。



あおき みちよし  
青木道喜

一九五〇年京都市生まれ。観世流能楽師、故青木祥二郎の長男。父及び故九世片山九郎右衛門幽雪に師事。重要無形文化財総合指定者。京都市中央区に冬青庵能舞台を構え、京都を中心に意欲的な活動を展開。宮沢賢治生誕百年記念新作能「永訣の朝」、親鸞上人五百回御遠忌記念能「蓮如」、信州明科オリジナル作品「犀龍小太郎」「恋の龍門洞」、新作狂言「鹿踊りのはじまり」「はしくれ法師」「ものぐさ歌太郎」を書くなど、『風姿花伝』第三問答条々の「能をせん程の者の、和才あらば、申業を作らん事、易かるべし。これ、此道の命也。」を実践している。海外公演にも意欲的。二〇一三年には能「泣不動」を復曲し、京都の清浄華院にて四〇〇年ぶりに上演。二〇一六年には高浜虚子作の能「鐵門」の復曲、二〇二三年には「粉河祇王」の復曲にも携わり、シテを演じる。京都市新人芸術家選奨、安曇野文化大賞を受賞。



はやし かずよし  
林和清 歌人

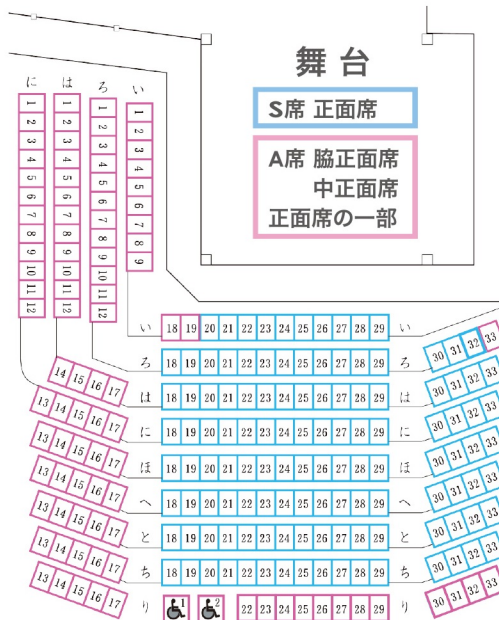
一九六二年京都市生まれ。現在も在住。二十三歳で塚本邦雄に師事。短歌誌「玲瓏」に入会。現在、「玲瓏」選者・編集委員。一九九一年第一歌集「ゆるがるれ」にて第十八回現代歌人集会賞受賞。以下、『木に縁りて魚を求めよ』『匿名の森』最新歌集『朱雀の聲』など、歌集五冊上梓。ほかにエッセイ集『京都千年うた紀行』、入門書『塚本邦雄の百首』など出版。二〇二六年四月一日より京都新聞「面に」京近江けさ届くうたの毎日連載がスタートする。現在担当中の講座は、「源氏物語と名作能」「平家物語と能の世界」など二か月約五十講座。NHK総合テレビ「百人一首歌人紀行」、KBS京都ラジオ「今朝のみそひと文字」などテレビラジオ出演も多数。現代歌人集会理事長、現代歌人協会会員。

### 【交通案内】

京阪電車石坂線「大津市役所前」駅から南へ約400m  
JR琵琶湖線「大津」駅からタクシーで約10分  
JR湖西線「大津京」駅からタクシーで約5分  
来館者専用駐車場(無料)がございます。  
★来館者専用駐車場(無料)の台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関のご利用をお願い致します。



### 座席図



### 入場料

前売 全席指定席  
S席 6,000円 A席 5,500円  
(当日 各500円増) 公演当日に残席がある場合のみ販売  
発売日 友の会: 5月22日(金) 一般: 6月5日(金)  
各発売日の受付は窓口10時より電話予約11時より開始

### 前売取扱

大津市伝統芸能会館"  
tel 077-527-5236  
堅田駅前観光案内所 tel 077-573-1000  
石山駅前観光案内所 tel 077-534-0706

※未就学児のご入場はお断り申し上げます。  
※記載内容は変更になる場合がございます。

大津市伝統芸能会館  
大津市園城寺町246-24  
web <https://otsu-dengei.jp>  
主催/大津市伝統芸能会館 指定管理者 株式会社コンベンションリンクエージ  
後援/三井寺 京都新聞 大津市議会



仏教も、もっと身近に。  
ちえうみPLUS